

令和3年度 公立図書館と学校との合同研修

1. 伊藤忠記念財団の目指すもの

すべての子どもたちに読書の喜びを!!

読書環境の整備を通し子どもたちの成長を支援

助成事業 (1974年~)

- ① 子どもの本購入費助成
- ② 病院施設子ども読書支援購入費助成
- ③ 子どもの本100冊助成
- ④ 子ども文庫功労賞

電子図書普及事業(2010年~)

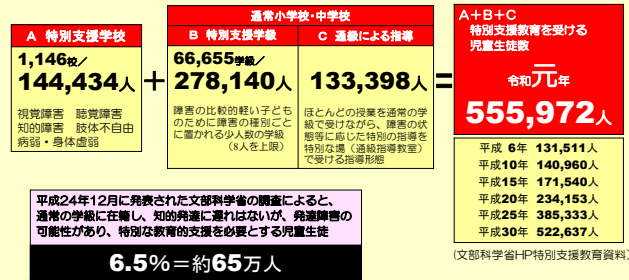
- ① 電子図書の作成・配布
- ② 読書バリアフリー研究会の開催
- ③ その他障害がある子どもたちの読書環境をととのえる活動

伊藤忠記念財団 <https://www.itc-zaidan.or.jp/>

伊藤忠記念財団は1974年に伊藤忠商事株式会社が設立

2. 特別支援教育を受ける子どもたち

令和2年9月 現在



特別支援教育を受ける子どもは、年々増加している → 紙の本では、読書が困難な子どもたちも多含まれている

3. 紙の本では「読みにくい」というさまざまな声!

文章をスラスラ読むことが苦手なんだ (学習障害のF君)

字が小さすぎて読めないよ (弱視のA君)

そんなみなさんの読書を「わいわい文庫」がお手伝いします。

無菌室に本は持ち込めないの (病弱のDさん)

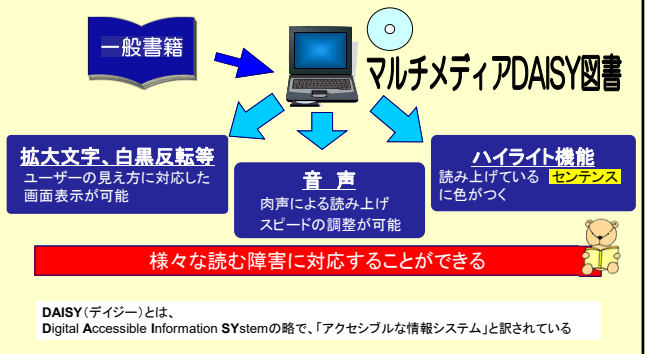
漢字が読めないから困っています (知的障害のCさん)

正しい読みかたや発音が良くわからないの (難聴のBさん)

ページをめくることが本当に大変 (肢体不自由のE君)

©MMInogaki

4. マルチメディアDAISY図書の特長 One Source, Multi Use



5. マルチメディアDAISY図書製作へ

- ① アクセシビリティの高さ
- ② 児童書の作品がほとんどない
- ③ 肉声で録音することができる
- ④ 読書に必要なソフトが無償提供されている

文化庁長官指定団体として認可 (2010年4月1日 21庁房第331号)
視覚障害者等の為に権利者の許諾を得ずに複製又は自動公衆送信の許可



6. わいわい文庫の特徴

肉声で読み上げているので、抑揚があり自然なイントネーション

自動起動システムの付加

合計 **CD30枚・474作品**
白い盤面の作品は市販されている本を収録
読書に障害のある方のみ利用可
著作権法第37条第3項に基づく著作物

CD9枚・194作品
Ver.BLUEはわいわい文庫オリジナル作品を収録
誰でも利用可

浜なつ子 文 よこやまようへい 絵

7. わいわい文庫の利用対象者と入手方法

利用対象者は 2010年2月18日の日本図書館協会ガイドライン(別表1より)

視覚障害	発達障害
聴覚障害	学習障害
肢体障害	いわゆる「寝たきり」状態
精神障害	一過性の障害
知的障害	入院患者
内部障害	その他図書館が認めた障害



入手方法は

学校、公共図書館、医療機関など、団体に限り無償で配布
 電話: **03(3497)2652** mail: bf-book@itc-zaidan.or.jp にて受付

8. わいわい文庫 不正利用の防止策

1 受領証の取り交し

配布先と著作権法の確認書面の取り交し
 未返送団体には今後の配布停止

2 ウォーターマークの添加

各CDにシリアルナンバーの設定
 事故発生時に原因となったCDを特定可



9. 製作タイトル数と改善点

年度	総数	白版	Ver.BLUE	改善点
2011	31	31	0	・なかったことに
2012	38	38	0	・配布時期の変更 ・紙芝居風作品提供開始 ・コピーガードシステムの変更 ・「わいわい文庫」へ
2013	58	37	21	・わいわい文庫活用術製作開始 ・Ver.BLUE製作成開始 ・書影ポスター配布開始
2014	55	31	24	・縦書き作品製作開始
2015	61	36	25	・絵本の文字表示の変更 ・日本語の旅開始
2016	66	46	20	・日本語の旅 方言版テキスト開始
2017	70	50	20	・わいわい文庫 Area Map(分類表)配布開始
2018	74	53	21	・ネット検索システムスタート
2019	83	59	24	
2020	91	69	22	・国立国会図書館へ提供開始
2021	72	55	17	
合計	668	474	194	

10. 製作タイトル数

分類	☆	☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆	計(668)
物語	1	24	22	12	59
物語_昔話_神話	21	104	16		141
詩	2	2	3	10	17
ノンフィクション		2	3	8	13
伝記			7	5	12
絵本	124	40	11	1	176
言葉	11	5	2	1	19
生き方	1	1	1	3	6
社会	1	2	11	8	22
戦争と平和		1	5	2	8
宇宙・地球		1	6	7	14
生き物	5	23	12	3	43
人の体	2	4	3		9
植物		7	2		9
食べ物	8	4	4		16
乗り物	5	12	7	2	26
スポーツ	1	5		10	16
アウトドア		1	6	1	8
紙芝居風	51	2		1	54

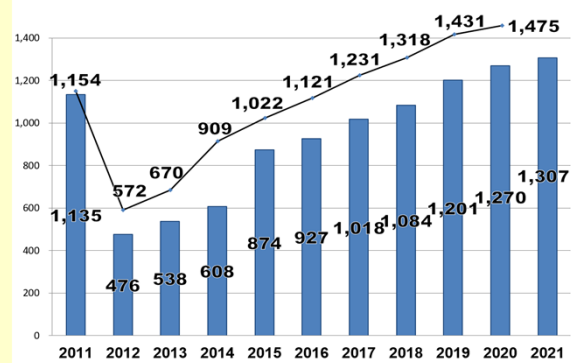
11. ネット検索のトップ画面

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/search>

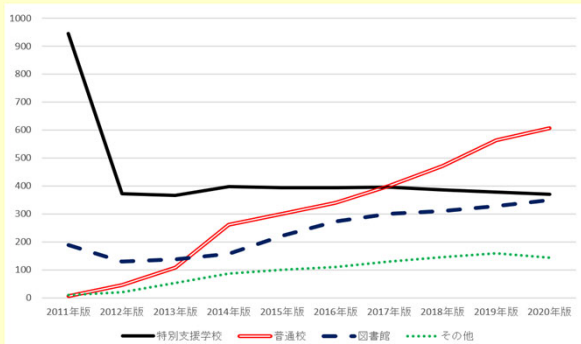


12. わいわい文庫配布数の推移

2021年5月26日現在



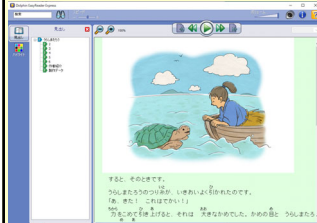
13. わいわい文庫 配布団体数の推移



14. わいわい文庫の実験 I

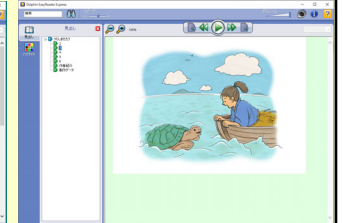
紙芝居風の作成

うらしまたろう(通常版)



- 文字表記をしている
- 一人が楽しい雰囲気で朗読する

うらしまたろう(紙芝居風)



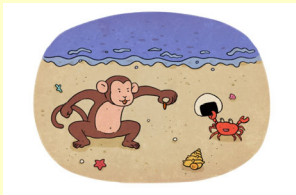
- 文字表記なし
- 配役を決め、数人で読み上げる

浜なつ子 文 / よこやまようへい 絵

15. わいわい文庫の実験 II

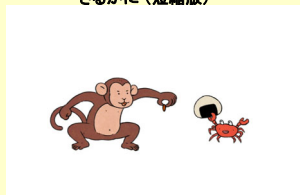
短縮版の作成

さるかに(通常版)



- 文字は小学校3年生までの漢字を使用
- 分り易い文章
- 楽しい絵
- 一人が楽しい雰囲気朗読する

さるかに(短縮版)



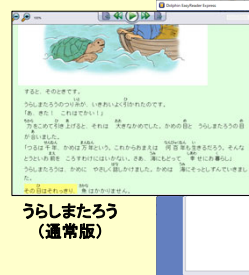
- 文字は全て平仮名
- 分り易く、できる限り短い文章
- 必要不可欠な絵のみ
- 配役を決め、数人で読み上げる

浜なつ子 文 / よこやまようへい 絵

16. わいわい文庫の実験 III

絵本作品の文字表記

- 表示文字を限定し、常に絵が見えている状態に



うらしまたろう(通常版)



ももたろう(通常版)

浜なつ子 文 / よこやまようへい 絵

17. わいわい文庫の実験 IV

Ver. Blueの作成(オリジナル作品)

障害の有無に関わらず、大勢の方にご覧頂く

- 様々な団体や個人に製作協力を求め、障害者支援の輪を広げる
- 外国に関係のある子どもたちなどが楽しく日本語を学ぶ機会として提供する
- 電子図書の認知度をあげる



国立青少年教育振興機構

18. Ver.Blue 作品紹介①

日本昔話の旅

- 日本全国に伝わる様々な昔話を知り、各地の表現方法を味わう
- 地元で伝わる話や表現方法を知り、帰属意識、郷土愛を育む
- 一般の方も楽しめる作品を提供する
- 図書館と共に、障害者の読書環境整備を進める



1 鳥取県「因幡の白うさぎ」



2 佐賀県「おとわ観音由来(大歳の火)」



59 沖縄県豊見城市「豊見城の王様わんおうそハーリー由来物語」

19. Ver.Blue 作品紹介②



20. 国立国会図書館へ「わいわい文庫」を提供

国立国会図書館の「視覚障害者等用データ送信サービス」から「わいわい文庫」474作品が利用できるようになりました。

このサービスは、視覚障害その他の理由で通常の活字の印刷物を読むことが困難な方（プリントディスアビリティ）が対象です。

個人向け

<https://www.ndl.go.jp/jp/support/send.html>

図書館向け

https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-10_02.html

21. こんなつかいかた

- ・丸ごとコピー
- ・ひと作品ずつ新しいディスクに分割
- ・ハードディスク等へコピー

- ・PC、iPadの再生画面をプロジェクタで投影・大型TVで表示
- ・わいわい文庫で読みの練習 発表会
- ・PC、iPad等 (Ver. BLUE) を利用者が手に取れる所に設置
- ・体験会
- ・学校、病院、放課後等デイサービスなどで紹介

22. 活用術9より

狛江市立狛江第三小学校

松江市立 意東小学校

<http://www.pef.or.jp/wp-content/uploads/2020/03/matsuesirituitosyo.pdf>

新宿区立戸山図書館

墨田区立ひきふね図書館

三条市立図書館